

柏駅周辺駐輪場に係る
柏市指定管理者導入方針検討委員会 会議録

1 日時

令和7年6月5日（木） 15時00分～16時30分

2 場所

柏市役所本庁舎 3階 庁議室

3 出席者

(1) 委員

奥田副市長（委員長）、小島企画部長（副委員長）、鈴木総務部長、中山財政部長、
内田土木部長、恩田自転車対策室長、大沢外部委員 ※欠席：木村外部委員

(2) 施設所管部署及び事務局

（自転車対策室）

大兼副主幹，柳澤主査，平川主査

4 配付資料

次第

- 資料1 : 指定管理者導入方針検討委員会資料
- 資料2 : 柏駅周辺駐輪場の概要及び現状
- 資料3 : 柏駅周辺駐輪場の指定管理者制度導入効果
- 資料4 : 柏駅周辺駐輪場の募集概要及び要求水準（案）
- 資料5 : 指定管理者候補者の選定審査評価表（案）
- 資料6 : 評価の考え方（案）
- 資料7 : 納付金額算定資料
- 資料8-1 : 柏駅周辺駐輪場の指定管理者募集要項（案）
- 資料8-2 : 指定管理者へ別途委託する放置自転車対策業務について
- 資料8-3 : 柏市放置自転車等対策業務委託に関する仕様書
- 資料8-4 : 令和6年度柏駅周辺の街頭巡回指導の内訳
- 資料9 : 柏駅周辺駐輪場の指定管理者募集時業務仕様書（案）
- 資料10 : 柏駅周辺駐輪場の指定管理者制度導入スケジュール（案）

5 議事概要

(1) 始めに

（※以下、副市長が委員長として議事を進行）

- 委員長から開会の挨拶
- 各委員の自己紹介
- 委嘱状の交付（事務局から説明）
- 配付資料の確認（事務局から説明）

○ 会議録について（事務局から説明）

会議録は、指定管理者を指定する以前においては、公にすることにより、率直な意見の交換若しくは意思決定の中立性が損なわれる可能性があることから、指定管理者指定の議案上程後にホームページ等で公開する。公文書の開示請求があった場合も、同様の対応とする。

○ 会議録の内容は、要約筆記とし、発言者の氏名を記載する。（事務局から説明）

○ 決定内容の修正について（事務局から説明）

決定内容を修正する場合は、各委員に持ち回りの上、合議により対応する。

(2) 委員会の目的（事務局から説明）

○ 委員会の目的は、柏駅周辺駐輪場の指定期間が終了することに伴い、次期指定管理者の導入の要否並びに指定管理者の募集及び候補者の選定に関する基準を審議することである。

(3) 施設概要と指定管理者制度の導入について（施設所管課から説明）

【主な意見及び質疑応答】

中山委員 市直営駐輪場は、指定管理者を導入しない理由は何か。

施設所管課 市直営駐輪場も指定管理導入の検討はしているが、事業者側にとってはあまり利益が見込めない場所である。柏駅や北柏駅等と抱き合わせであれば手上げしてくれる可能性はある。

中山委員 指定管理期間7年の中で、今後どのように収入の上がり下がり进行分析されているのか。

施設所管課 今後、柏駅東口そごう跡地の動向、柏駅西口再開発の動向によって、需要と供給の変動が起きてくると考える。ただ、今後7年間の中では大きな変動はないと見込んでいる。このことから、今現在の収入からさほど大きく上がることも下がることもないと考えている。

中山委員 支出についての今後の見込みで、令和8年、9年度以降、黒字になるとの話があったが、7年という長期にわたって指定管理をする上で、景気変動の上昇を見込んで算定されているのか。

施設所管課 当室の試算としては黒字を見込んでいるが、今後の景気変動までは見切れていない。試算では今後黒字になると見込んでおり、現指定管理者からも人件費の削減ができれば黒字になるという返答をいただいている。ただ、根拠となる資料はない。

大沢委員 定期利用が100%を超えているのはなぜか。

施設所管課 収容台数に対しての許可台数の割合になるが、100台あるところに100人しか利用者と契約をするのではない。柏駅に来て電車に乗る人と電車で柏駅に来てから出て行く人の差があるため、指定管理者の方で様子を見ながら、収容台数分よりも増やしているためである。

大沢委員 収入と支出の表が令和元年からとなっているが、指定管理は平成28年からだったと思うが、記載していない部分があるのはなぜか。

施設所管課 見づらくなってしまう点と、大きく変動したのが新型コロナウイルスが蔓延し始めた令和元年以降だったため、令和元年からピックアップした。

(4) 指定管理者の募集内容等について（施設所管課から説明）

【主な意見及び質疑応答】

小島副委員長 放置自転車減少への貢献にあたり時間無料枠があるが、市が求めているのか、事業者の提案によるものなのか。

施設所管課 無料時間を設置することは、市が求めているため仕様書に記載しているが、無料時間に関しては事業者側からの提案をいただいている。

中山委員 料金設定にあたり、条例はあくまで上限であり、下限を制限するものではないということか。

施設所管課 そのとおりで、下減を制限するものではない。

中山委員 回数券の条例改正について、12月議会でタイミングは合うのか。指定管理者との協定の中身の検討は年明けからだと思うが、その前に回数券を廃止してよいのか。事務局が廃止することを決めてしまった方がよいのではないのか。

施設所管課 回数券の条例改正は、指定管理者の指定と同じタイミングで行う。回数券の廃止については指定管理者の提案を受けてからにするのか、事務局で対応を決めるかを検討する。

鈴木委員 審査基準表では500万円を基準にしているが、7年間の平均の金額ということか。

施設所管課 平均額を想定している。審査基準表は事業者には出さないが、募集要項上では、過去10年間の納付金は参考に記載している。

中山委員 小規模工事の事業者負担額の上限が400万円となっているが、下回った場合の精算条項は入れないのか。

施設所管課 精算条項は入れず、小規模工事は事業者内で対応してもらいたい。過去5年間、令和2年度から令和6年度までの小規模の工事の実績の平均から金額を算出しており、最大値でも440万円の執行であるため、上限400万円と定めている。

鈴木委員 自主事業の内容を具体的に示す、若しくは、例示した方が、事業者はやりやすいのではないのか。

施設所管課 具体的な自主事業の示し方については、検討する。

大沢委員 自主事業で求めるものはあまり過度でない方がよい。まずは、必要な収容台数をきちんと確保するべき。

施設所管課 承知した。

鈴木委員 基本的にはシルバーの方が現場で作業をしているのか。熱中症対策や休憩等労働条件をしっかりと対応をとってもらいたい。仕様書等に記載した方がよいのではないのか。

施設所管課 関連部署に確認をとり、記載する。

中山委員 年度ごとに固定納付金の提案というのものもあるのか。7年間の平均で出した金額で評価していくのか。

施設所管課 7年間分の平均の提案として考えていた。状況に応じて年度ごとに提案してもらってもよいと思うため、対応は検討する。事業者は収支計画を提出してくるため、そこで判断したい。

中山委員 応募資格で、柏市内に事業所を有することとしているが、事業所の概念はどう捉えているのか。また駐輪場1か所だけ経営しているだけで、参入できてしまうことになるが、ノウハウを持った事業者にやってもらいたいところがあるため、記載方法については契約部署にも確認を取った方がよいのではないかと。

施設所管課 駐輪場経営というよりは、営業所を持っている事業者で市内業者を重視して作成していた。記載方法については契約部署に確認する。

(5) 候補者選定の基準等について(施設所管課及び事務局から説明)

【主な意見及び質疑応答】

奥田委員長 選定審査評価表の5-2で納付金額が0円は、0点でいいのか。候補者選定から除外すべき重大な欠陥がある場合が0点で、納付金0円でも除外すべき対象にはならないのではないかと。

施設所管課 点数の付け方について、検討する。

鈴木委員 納付金が0円で、利益が出たら利益還元が80%で還元すると言われた場合は、判断が難しい。

施設所管課 点数の付け方について、検討する。

(6) 今後のスケジュールについて(事務局から説明)

- 本委員会終了後、7月1日から募集事項配布、8月1日から8月29日にかけて指定管理者の申請受付を行う。
- 候補者を選定する委員会は、10月上旬から10月下旬にかけて開催を予定している。10月上旬は書類審査、10月下旬は面接審査を行う。
- 選定委員会の日程については、書類審査で1日、面接審査で1日の計2日を基本とするが、応募団体の数によっては、書類審査と面接審査を同日に行う可能性がある。
- 11月上旬に指定管理者の候補者を決定し、12月議会において指定管理者の指定の議案を上程する。

【主な意見及び質疑応答】

大沢委員 書類選考でも、選定審査評価表を用いて評価するのか。

施設所管課 そのとおり。

(7) 選定委員会について(事務局から説明)

- 選定委員会の日程については、後日、調整する。
- 応募団体との間に利害関係が認められる者は、委員として採決に加わることはできない。
- 評価表の見直し案や固定納付金等については、検討結果を各委員に報告する。